

富山高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	校内練習船実習Ⅳ
科目基礎情報						
科目番号	0227		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	商船学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	船用ディーゼル機関教範, 英語辞書, 機関便覧					
担当教員	山谷 尚弘					
到達目標						
船舶職員養成施設履修科目 三級海技士（機関） 機関に関する科目（その一） 出力装置（ディーゼル機関） 機関に関する科目（その二） 補機（ポンプ） 電気工学、電子工学及び電気設備 甲板機械 機関に関する科目（その三） 熱力学 執務一般に関する科目 燃料油及び潤滑油の特性 当直、保安及び機関一般 英語 上記について理解する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 実習の指揮が取れること	実習の指揮ができ、全体をスムーズに行動させることができた		実習の指揮が取れた		実習の指揮ができなかった	
評価項目2 機関室機器の運転ができること	機関室機器を安全に運転することができた		機関室機器の運転ができた		機関室機器の運転ができない	
評価項目3 機関当直ができること	十分な見回りをおこない安全な当直をおこなった		機関室の基本的な当直がとれた		機関室当直ができない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	・5年間の総まとめとしての実習とする。 ・機器の操作を積極的に実体験する。 ・教科書で学んだ事項を実機を通して再確認する。					
授業の進め方・方法	練習船「若潮丸」に乗船し、1泊2日船内にて生活する。船内では、講義、実習をおこない、実務を習得する。					
注意点	乗船することを原則として、課題、レポート、下船テストで総合評価する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1回 前期乗船実習 1泊2日		実習内容の説明	
		2週	2回 機関室及び船首・船尾の出入港作業		各所の出入港作業を体験する	
		3週	3回 "		"	
		4週	4回 甲板機械の操作		出入港作業を通して甲板機械の操作法を理解する。	
		5週	5回 "		"	
		6週	6回 機関当直と機関日誌		当直業務全般を理解する。	
		7週	7回 "		"	
		8週	8回 暖機・冷機作業と機器操作		実習生だけで暖機、冷機作業をおこなう。	
	2ndQ	9週	9回 "		"	
		10週	10回 "		"	
		11週	11回 発電機の並列運転		手動による発電機の並列運転を体得する	
		12週	12回 "		"	
		13週	13回 主機関の構造と運転		ディーゼル機関主要部の構造と整備方法を理解する。	
		14週	14回 "		"	
		15週	15回 機関英語		機関日誌記入に関する英語表記を理解する。	
		16週	16回 期末試験		下船テスト	
後期	3rdQ	1週	17回 後期乗船実習 1泊2日		実習内容を説明する	
		2週	18回 出入港作業		機関部、甲板部全般の出入港作業を理解する。	
		3週	19回 "		"	
		4週	20回 機関当直と機関日誌		機関日誌の記入方法を理解する。	
		5週	21回 "		"	
		6週	22回 暖機・冷機作業		実習生だけで暖機、冷機作業を理解する。	
		7週	23回 "		"	
		8週	24回 "		"	
	4thQ	9週	25回 指圧図と馬力計算		指圧図の採集方法と馬力計算方法を理解する。	
		10週	26回 "		"	
		11週	27回 燃料弁整備		主機燃料弁の整備作業を通して、構造及び取扱い方法を理解する。	

		12週	28回	”	”
		13週	29回	ポンプ整備	渦巻きポンプと歯車ポンプを開放して、構造及び取扱い方法を理解する。
		14週	30回	”	”
		15週	31回	機関英語	機関部で使用する実務英語を理解する。
		16週		期末試験	下船テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	25	25	0	30	20	0	100
基礎的能力	10	10	0	10	10	0	40
専門的能力	10	10	0	10	10	0	40
分野横断的能力	5	5	0	10	0	0	20